

みんなのお気に入り どんな本かな (1月21日)

学校支援地域本部事業成果報告会「きみと本はずっとなかよし」が、1月21日に近江図書館かたりべホールで開催されました。

約130人の観客を前に、地元のボランティア団体などがエプロンシアターや大型紙芝居を実演。その後、「わたしの好きなこの1冊」として、24の方がお気に入りの本を発表されました。小学生たちは緊張しながら



とも堂々と発表をしていて、観客のみなさんからは、一人ひとりに大きな拍手が送られていました。

伊吹山に咲く あの薬草のことも 納得!! (1月25日)

「加藤先生の漢方講座」が、1月25日に伊吹薬草の里文化センターで開催されました。

講座では、講師の加藤久幸先生が“薬草の山”伊吹山に登るきっかけとなった話や、実際に咲いている花や草の効能・用法などを交え、漢方についてわかりやすくお話しされていました。

休憩時には薬草をブレンドした



健康茶などを試飲して、参加者のみなさんは癒しのひとときを過ごされていました。

このたび、バラをモチーフにしたまちづくりを展開していこうと、市民の皆さんが発起人となって「MYばら」プロジェクトが立ち上がりました。

これは、米原をバラのまちとして全国へ発信していくというもので、最近では、近江公民館で製作されているバラのブローチ「まいばら」をふるさと大使の尾木直樹先生にもテレビ番組などで紹介していただきました。

今後はブローチだけでなく、市民の皆さんが育てられた自慢のバラのコンテストや写真展の開催、市役所庁舎をはじめとする公共施設や駅にバラの植栽やアーチの設置、そして特産品づくりなどにもつなげ、市民の皆さんと一緒に米原を発信できればと、この活動に大きな期待を寄せています。

バラの種類は数多くありますが、皆さんも自分だけのバラ「MYばら」づくりに挑戦してみたいかがでしょうか。米原市がバラで満ちあふれるまちづくりに向けてご協力をお願いいたします。

米原市長 泉 峰一

(2月1日記)



まいばら
まんすりー
れぽーと